

会 議 録

会議名	令和5年度 第2回 東林地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	南区役所 東林まちづくりセンター 電話042-744-5187 (直通)		
開催日時	令和5年8月25日(金) 午前10時～正午		
開催場所	東林公民館 大会議室		
出席者	委員	15人	
	その他	0人	
	事務局	2人	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 あいさつ 2 議 題 (1) 相模原市地域市民まつり等助成金の対象事業について (2) 東林地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて 3 報告 (1) 東林地区防災計画推進部会について 4 その他 5 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

飯田副会長の司会により進められた。

1 あいさつ

田村会長から挨拶があった。

2 議 題

(1) 相模原市地域市民まつり等助成金の対象事業について

事務局から「おださがさくら祭り」について、直近の開催状況等について説明された。

その後、各委員から意見を伺い、令和6年度東林地区での相模原市地域市民まつり等助成金交付要綱第2条に規定する「類する事業」として「おださがさくら祭り」を推薦すること及び予算要求を行うか審議された。

審議の結果、令和6年度東林地区での相模原市地域市民まつり等助成金交付要綱第2条に規定する「類する事業」として「おださがさくら祭り」を推薦し、予算要求を行うことが承認された。

《主な意見》

・市民がみんなでよりそって地域を盛り上げようというまつりであると思うため、応援できればと思う。

(2) 東林地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて

事務局から、委員及び自治会長から提案のあった11のテーマ説明及び8月4日開催のまちづくり会議役員会において、令和5年度まちづくりを考える懇談会についての東林地区としての大きなテーマを「災害に強いまちづくり」とし、委員及び自治会長から提案のあった関連性のあるテーマを統合、整理した役員会案として①「避難所として指定されている、市立小中学校の体育館への冷房設置について」、②「これからの自治会活動について」2つのテーマが提案されていること及びそれ以外のテーマについての取扱いが資料のとおり提案されていることが説明された。

その後、各委員から意見を伺い、東林地区まちづくりを考える懇談会テーマとして①「日々、子どもたちが利用しており、避難所としても指定されている、市立小中学校の体育館への冷房設置について」、②「これからの自治会活動への行政の関わりの強化について」が2つのテーマとして承認された。

それ以外のテーマについての取扱いについては、資料のとおり承認された。

また、各テーマの詳細な内容については、まちづくり会議会長、監事、該当テーマ提案者等と事務局が調整を行い提出することが承認された。

《主な意見》

・最近の暑さの中で熱中症等は部活動等に影響（制限）が出ている、また、災害についても心配される、避難所として開設された場合、高齢者等の健康維持も懸念される場所である、近隣の学校では冷房が設置されているところもあるが、今後の市長の考え方も確認したい。

都内の公立小中学校の体育館にも冷房が設置されている現状がある、夏のイベント利用等地域にも還元が期待できる。

・体育館は避難所としても喫緊の課題となると思う、近年気温が上昇しており、一年の内、多くの期間は冷房がなければ厳しい、また、理科室等の特別教室等も対応いただきたいが、まずは体育館が必要であると思う。

・避難所として指定されている中で冷房設置が必要だと思うが、前段階として体育館が安全に避難所として機能するかは疑問がある、体育館耐震診断及び必要に応じた耐震補強工事の実施が必要だと思われる。

・体育館への冷房設置は反対ではないが、避難所の場合、発災時に電源の問題で、電力の確保ができないと思うが、太陽光発電等電源確保についても議論する必要があるのではないか。

また、昨年懇談した、空き家とゴミ対策については地区として納得しているのか。

・まちづくり懇談会のテーマは様々だがどれもすぐに解決できるわけではないと思われる。ただし、東林地区の空き家状況については、懇談会を通し、市に認識いただいたことが大切であるという認識もある。

当然地区として納得しているわけではなく、今後の状況を注視し、必要に応じて市へ要求または議論していきたい。

・市は子育てするなら相模原としているため、子どもたちのためという視点も取り入れていきたい。

・体育館に冷房を設置したいということが目的であれば、教育、防災両方ともテーマに取り入れても良いと思う。

・高齢者等の状況を確認することが自治会だけでは困難な場面があるため、行政と協力を模索したいと考えている。

・自主防災隊等は自治会に集約されており、自治会としては負荷が多く厳しいため、行政と協働できる事業を模索したいと考えている。

・「これからの自治会活動について」というテーマは良いと思う、これまで日本を牽引してきたのは、自治会、商店街などの地域団体であるが、非常に弱体化している現状がある、ただし、自治会の代わりを担うような団体はないと思われる。行政からは日頃自治会活動への感謝の気持ちを伝えられることがあるがそういった表面上のことではなく、行政が本当に強い意識を持って若い世代等への自治会加入促

進等の施策がなければ、自治会加入について各自治会に任せている現在のやり方では自治会員はずっと増えていない状況がある。そういった状況を変えるにはどうしたらよいか行政と一緒に真剣に考えていきたい。

- ・市のサポートがもっとなければ自治会活動は立ち行かない現状がある。

そんな中で感謝の気持ちのだけではなく、市として本当に自治会が必要ということであれば、具体的な施策の実施や一緒になって自治会活動を真剣に考えてくれるなど、今まで以上に支えてくれるような行動を実行してくれないと地域活動が成り立たなくなる。

- ・市が持っている知見や知識から建築業界や医療業界など様々な業界と自治会活動と絡ませてサポートできることはないかというようなことを懇談したい。

- ・例えば、行政に協力していただく一つの施策として考えられるのは、窓口に入入手続きに来られた際、転入住所に該当する自治会エリアを紹介することや自治会長の同意が必要となるが同意を得た自治会長の連絡先を伝え、わからないことがあれば自治会長に連絡することの了解をもらっている等の案内ができれば転入者に対し市と自治会との連携が取れているということを示すことができると思うし、行政と自治会の距離が縮まると思う。

3 報 告

(1) 東林地区防災計画推進部会について

部会長から令和5年8月10日（木）に開催された令和5年度第2回東林地区防災計画推進部会の報告が資料に沿って行われた。

4 その他

意見等特になし。

5 閉 会

以 上

東林地区まちづくり会議 委員名簿

〔◎：会長 ○：副会長 ◇：監事〕

No.	団体名・役職等	氏名	出欠
1	東林地区自治会連合会	会長 ◎田村 久司	出席
2		副会長 ◇吉村 建志	出席
3		副会長 ◇根岸 秀生	出席
4	東林地区社会福祉協議会	会長 ○阿部 匡秀	出席
5	東林地区民生委員児童委員協議会	会長 ○村田 定志	出席
6	東林公民館	館長 ○飯田 生馬	出席
7	青少年指導委員	代表 吉岡 美保	出席
8	くぬぎ台小学校	代表 桂徳 泰彦	欠席
9	くぬぎ台小学校PTA	代表 諏訪部 康太郎	欠席
10	上鶴間中学校PTA	代表 村松 祥子	出席
11	社会福祉施設（清菊園）	代表 寺田 康彦	出席
12	東林第2地域包括支援センター	代表 土川 早苗	出席
13	東林地区老人クラブ連合会	代表 遠藤 裕	出席
14	東林地区交通安全母の会	代表 野崎 美沙	出席
15	防犯指導員	代表 長谷川 昌夫	出席
16	保護司会（南保護区）	代表 浅川 昭男	欠席
17	防災専門員	代表 菱中 了儀	欠席
18	スポーツ推進委員	代表 松井 昭治	出席
19	東林地区健康づくり普及員協議会	代表 小澤 次男	欠席
20	東林間商店街振興組合	代表 大石 方哉	欠席
21	公募委員	荒俣 大	出席